

科目番号	科目名			英語名	
HE39012	ケア・コロキウム (チームワーク演習)			Care Colloquium	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
3 年	1 単位	秋学期 B 集中	12/4 (月) ~ 12/8 (金)	1~6 時限	
担当教員 (研究室・連絡先・オフィスアワー)					
医療科学類：磯辺智範 (PHS 90771)、上杉憲子 看護学類：安梅勅江 医学類：前野貴美、前野哲博、高屋敷明由美 東京理科大学薬学部：小茂田昌代					
学習目標					
疾病や障害を有する人とその家族に対する質の高いケアのあり方について、各専門領域の知識をもつ学生が一堂に会し、事例検討等のグループワークを通して専門職種の理解を深めるとともに、チームワークの意義を学ぶ。加えて、当事者の力を引き出すエンパワメントの方法および効果を体験する。					
使用言語 (☑してください) : ☑日本語・☐英語・☐バイリンガル					
授業概要					
・学生参加者 ー必修科目：医療科学類医療科学主専攻（3 年）看護学類（4 年）、医学類（3 年）、東京理科大学薬学部（5 年） ー自由科目：医療科学類国際医療科学主専攻（3 年） ー自由参加：人間学群（1~4 年） ・授業形式：小グループに分かれ、医療・医学・福祉等の事例に関するシナリオを検討する チュートリアル形式 ・プログラム ー日 時：12/4（月）~12/8（金）の 1~6 時限（12/8 は 3 時限まで） ー構 成：オリエンテーション, コアタイム, グループ学習, 自己学習, 全体討論 等 ・オリエンテーション：目的, スケジュール, 方法, 症例等の説明 ・全体討論：各シナリオ作成者の総括を含め、12/8（木）の 1~6 時限に実施 ・コアタイム, グループワーク, 自己学習等は、グループ毎にスケジュールが異なる。 ・教 員：コーディネータ、シナリオ作成者、チューターとして参加 本科目のキーワードは、(1) ホリスティック、(2) エンパワメント、(3) チームワークである。 これらを踏まえた多角的な生活者の視点を学習する。					
単位取得要件	全プログラムへの出席。決められた提出物の提出（内容と期日はオリエンテーション時に周知）。				
使用教科書・教材	配布資料				
成績評価	個人レポート、コアタイムの態度（積極性・協調性 など）、症例発表の完成度、出欠状況などを総合的に評価				
備考：自由科目での取得単位は卒業要件の単位数に含まない。					